

莊田平五郎没後100年プロジェクト

「臼杵市出身 莊田平五郎」の偉業①

明治から大正にかけて日本の近代化や郷土臼杵の発展に大きく貢献した莊田平五郎（1847～1922）が没して、今年で100年になります。これを機に「莊田平五郎没後100年プロジェクト」と題し、日本近代化の原動力となった平五郎の功績を顕彰します。

臼杵市出身 「莊田平五郎」って どんな人

平五郎は、弘化4年（1847）、現在の臼杵市塩田（旧臼杵幼稚園跡地）に生まれました。当時の臼杵藩は、財政再建や政治改革に懸命に取り組んでいて、藩の将来を担う若者を育てることも力を注いでいました。平五郎も少年期は、臼杵藩が設立した学校「学古館」で儒学や漢学を学び、優秀な成績を残しています。そして20歳頃、江戸（東京）・薩摩（鹿児島）で英学を学び、23歳で慶応義塾に入塾しました。塾頭、福沢諭吉（中津藩出身）の方針で、日本が世界の中でしっかりと自立できるような人材を育成していた慶応義塾では、数カ月で進級し、その後教員になりました。これらの著しく進歩する平五郎の才能に目を向けたのは、諭吉でした。

諭吉は、「学問をやらしても、算盤を

弾かせても、莊田は両（ふたつ）ながらできる」と平五郎を語学の才能と経済的感覚に優れた才能を持つ人物と絶賛しました。



▲平五郎生誕の地（塩田）

日本近代化のパイオニア 企業の発展が日本の発展

28歳の頃、平五郎自身も自分の才能を実業界で試したいという気持ちがあり、岩崎彌太郎が率いる「三菱商会」に

入社しました。英語が堪能な平五郎は翻訳係として入社しました。最初に行った仕事は「規則（社則）」の制定で、組織から会計方法まで会社運営に必要な規則を作り複式簿記を日本企業として最初に導入しました。また、当時政府から受託した多くの事業をこなす船舶の購入や外国人スタッフの採用のため、平五郎の交渉力が発揮されました。こうして31歳の若さで「管事」（最高幹部の呼称）に抜擢され、岩崎彌太郎・弥之助・久弥の3代を支え三菱財閥の礎を築き、東京海上保険会社、明治生命、日本鉄道など数多くの会社設立・経営にもあたりました。

50歳の頃には、自ら望んで長崎造船所の支配人になり、企業の福利厚生制度の先駆けとなった「傭人扶助法」

「職工救護法」を制定するとともに、外国人に頼っていた優秀な造船技術者を養成するため工業予備校を設立して日本人技術者を育成するなど、労働者の福利厚生と人材育成の面から日本重工業の近代化を推進しました。

このように平五郎は、近代的な経営システムをいくつも導入し、会社組織の体裁を整えた初期の人物の一人であり、日本企業近代化のパイオニアであるといえます。

（莊田平五郎の偉業）

- ① 世界に通じる「会社」制度の確立
- ② 安心して働け、生活できる企業・個人の養護・補償制度の確立
- ③ 時代に対応し、時代を先取りする工

業振興

④ 「自立」できる人材の育成

臼杵への恩返し ～郷土愛～

平五郎は「自分が臼杵藩の留学生として勉強し、一人前になることができた資金についてはすべて税金であるため、それを臼杵の住民に返すべきである」という思いと、何よりも「臼杵で学校の教員になつてほしい」という父の思いを断つてしまったという自責の念から、生まれ育った臼杵へ特別な思いがありました。

69歳の頃、臼杵の人々が読書を通じて知識や見識を高め、人格形成や文化意識を向上させることを願い、財団法人「臼杵図書館」を開設させました。多額の私費を投じ建設費だけでなく蔵書や平五郎が立ち上げた東京海上や明治生命などの株式を与え配当金などを充て自立した運営ができるようにしました。財団は旧臼杵町に移管され、現在は「莊田平五郎記念こども図書館（国登録有形文化財）」として100年後の現在にも受け継がれ、多くの市民がさまざまな文化に触れる場となっています。

また、平五郎の旧宅とその一帯の土地（旧臼杵幼稚園跡地）に、恵まれない老人を支援するため慰労財団「優遊園」を設立したり、道路整備や臼杵尋常小学校（現在の市立臼杵小学校）の新築、暴風雨などで大災害が発生したときなどにあたって、多額の私費を生まれ育った臼杵町に寄付しています。



▲臼杵平五郎記念こども図書館

平五郎の生涯から学び 次の世代へ

「キリンビール」の名づけ親・東京丸の内ビル群の建設を提言するなど数えきれないほどの実績がある平五郎は、晩年、受刑者の社会復帰事業に協力したり聖書の勉強をしたりと静かな日々を送り、74歳で他界しました。平五郎の生涯は、明治時代の人々がそうであったように、「個人」「企業」「近代国家」とともに自立するために力を尽くすものでした。

自立の人、平五郎の精神からは、現代を生きる私たちにとても大切にしなければならぬことを多く学べます。臼杵からこのような人物が輩出されたことを臼杵市民の誇りとして後世に伝えていきます。
（次号に続く）

イベント情報

市内の各種団体と連携して平五郎の歩みや思いを感じられるようなイベントを開催します。（詳しくは次号以降にて掲載）

- 臼杵平五郎企画展～臼杵平五郎の歩んだ明治日本～
【と き】4月29日（金・祝）～7月18日（月・祝）
9：30～17：30（入館は17：00まで）
【ところ】臼杵市歴史資料館
- 平五郎ゆかりのまちなかウォーク
【と き】4月29日（金・祝）、5月29日（日）
9：30～11：30（9：00～受付）
【ところ】臼杵市歴史資料館に集合
【申込】臼杵市歴史資料館 ☎0972-62-2882
【参加費】無料（保険料200円がかかります）
- 臼杵平五郎クイズラリー
【と き】4月30日（土）～5月31日（火）
【ところ】臼杵市中央通り商店街周辺
- 臼杵平五郎没後100年講演会
【と き】10月15日（土）14：00～
【ところ】臼杵市中央公民館（大ホール）

